

くだん 件のはなし

市史編さん係 宗章子



【写真1】蘭斎の描いた件の図（「永夜物語」伝習館文庫）

柳川古文書館では10月6日から企画展を開催予定です。展示内容は1804年から1830年の文化文政期の柳河藩文化と柳河藩土にスポットを当てたものです。最後の藩主立花鑑寛の実父、立花蘭斎は当時柳河藩文化の中心的存在であり、天保2(1831)年に31才の若さで亡くなるまで、たくさんの作品を残しました。その一つである「永夜物語」は、文政11(1828)年に書かれたもので、珍しい話を集めた挿絵付きの作品です。今回はその中から、越中の国外山（現富山県）の薬種売りが伝えたという「件」の話を紹介します。

立山（飛騨山脈北部）に薬種掘りに登った人々の前に人面獣身の者が現れ、「私は件。今年諸国に名も知らない病が流行するから私の姿を描き家に張って常に見なさい。そうすれば病を逃れることができる」と言う姿を消した。その後、実際に病が流行して、「これが件の言っていた病か」と人々は不思議がった。

昨年新型コロナウイルスの終息を願って話題になったアマビエのように、「厄災を予言し、その回避方法を教えに来た」というのです。蘭斎の描いた「件」の挿絵【写真1】には「面は老翁のごとく、髪は獅子のごとく、身は牛のごとく、腹は亀のごとく、尾は馬のごとく、足は鹿のごとく、言語は三才の童子のごとく、目の中朱のごとく、舌甚だ長し」と



【写真2】屋代弘賢のくたべの記録（「弘賢随筆」国立公文書館）

いう説明が添えられています。「件」は人偏に牛という字の通り、人間の顔に牛の体というのが一般的なイメージですが、蘭斎作の「件」は、さらに個性的な姿をしています。実は「件」の発祥の地富山県では、「くたべ」の名前で知られていて、柳河藩土と付き合いが深かった屋代弘賢もその記録【写真2】を残しています。こちらは蘭斎の「件」と異なっていて、今のところどのような経路で蘭斎が「件」の話を聞いたのかは分かっていません。現在残る富山の「件」の記録は文政10（1827）年と言われているので、その後柳川にいた蘭斎の耳に入るほど「件」の噂が広まったようです。

企画展

「柳川の文事－柳川の文を紡いだ人々－」

◆期間 10月6日（水）～11月28日（日）

◆会場 柳川古文書館（入館無料）

今回紹介した立花蘭斎以外にも、江戸留守居役の西原一甫、柳河藩で初めての国学師範西原晁樹、藩校伝習館で教授安東節菴を補佐した牧園茅山を取りあげます。「件」の話が掲載された「永夜物語」をはじめ、詩歌や著作、書画類約70点の展示も予定しています。

ひとを結ぶ。
まちを結ぶ。

column
No.84

地域おこし協力隊

自分で作ったキッチンカー



手作りのキッチンカーでイベントに出店

今春に大阪から柳川に移住して、半年が経ちました。柳川の魅力をPRし、盛り上げていきたいと思っていましたが、緊急事態宣言などで思うように動けないので、キッチンカーを作りました。以前、古民家を自分でリフォームしてカフェを開いた経験などを活かして試行錯誤しながら、車内全てをなんとか作ることができました。

このキッチンカーを使って、夏はむつごろうランドのイベントや柳川よかもん館に出店。レモネードやアイスコーヒーなどを販売しました。秋からは商品を食べ物に変えて、沖端や市内で開催されるイベントなどにどんどん出店する予定です。黄色いキッチンカーを見かけたら気軽に話しかけてください。

現在、むつごろうランドで「泡マルシェ」という新しいイベントを企画しています。開催時期は検討中ですが、泡にぬれた空間で子どもたちがたくさん楽しめる仕掛けを考えているので、ぜひご家族やお友達と遊びに来てください。



平井 剛志 (30歳)

【プロフィール】市観光課に所属。柳川観光の未来を担うマルチプレイヤーを担当

ゆるり旅の企画で作る予定の生海苔を使ったお弁当



水郷やながわゆるり旅で優雅なひとときを

海苔のシーズンになりました。この時期になると、有明海には支柱が並び、春夏とは違った景色が見られます。毎年おいしい海苔を食べられることに感謝しながら、協力隊としてどんなことができるか、模索する日々です。

柳川の食の研究を目的とした「やながわ食の学校」では、柳川ならではの食材として「生海苔」の可能性に注目し、さまざまな取り組みを行っています。今回は秋の柳川と生海苔を楽しめる、「水郷柳川ゆるり旅」体験プログラムを企画しました。10月20日（水）に開催する「秋の柳川を満喫！柳川海苔作り＆川下り」は、同校の三堂徳孝校長（中村学園大学教授、柳川観光大使）と一緒に生海苔を使ったお弁当作りやお弁当を食べながらの川下りを楽しめるプログラムです。秋の柳川を味わいながら、優雅なひとときを過ごしてもらえるといいなと思います。詳しくは柳川ゆるり旅公式サイトを確認してください。



ゆるり旅



齊藤 千絵 (34歳)

【プロフィール】市水産振興課に所属。食と人材づくりのコーディネーターを担当